

海老塚耕一

KOICHI EBIZUKA

- 1951 横浜市に生まれる
1976 多摩美術大学美術学部建築科卒業
1979 多摩美術大学大学院美術研究科修了
現在 多摩美術大学教授
美術家としての制作を、鑑賞理論としても論理化しつつ、子供との交感を通して独自に展開

1975年より現在まで数多くの個展・グループ展で作品を発表する(1976年を除き毎年発表)

主な個展(抜粋・美術館等での発表を中心に)

- 1991 「第15回平櫛田中賞記念展」日本橋高島屋／東京・井原市立田中美術館／岡山県
1999 NiCAF99で養清堂画廊ブースで個展／東京
2002 「海老塚耕一展—眼差しの現象学—身体・素材・記憶」神奈川県民ホール／横浜
2007 「海老塚耕一/—絵画/彫刻/今—そして明日へ—」かわさきIBM市民文化ギャラリー／川崎
「海老塚耕一—混合の記憶—」入善町下山芸術の森発電所美術館／富山
2009 「海老塚耕一〈呼吸する風の肖像-1〉」渋川市美術館／群馬
2012 「風、扉は閉まっていると水に語る」アートギャラリーC・スクエア、中京大学、名古屋

主なグループ展(抜粋)

- 1980 「OPERATION EQUINOX'80」ポンピドゥ・センター／パリ
1986 「第6回インド・トリエンナーレ」ラリット カラ アカデミー／ニューデリー／
インド、ゴールド・メダルを受賞
1987 「第19回サンパウロ・ビエンナーレ」イビラプエラ公園内パビリオン／サンパウロ
1988 「第4回アジアンアート・ビエンナーレ」シルパカラ アカデミー／ダッカ／バングラ ディシュ、
最優秀作家賞を受賞
1990 プライマル・スピリット—今日の造形精神—ハラ・ミュージアム・アーク／群馬、
ロサンゼルス・カウンティ美術館、シカゴ現代美術館、
フォート・ワース近代美術館、カナダ国立美術館／オタワ(～1991年)
2001 「第19回現代日本彫刻展」宇部市野外彫刻美術館／山口県
2003 「大地の芸術祭 越後妻有アート トリエンナーレ2003」津南町
2011 「所沢ビエンナーレ美術展」旧給食センター／所沢

受賞暦

- 1986 「第6回インド・トリエンナーレ ゴールド・メダル賞」ニューデリー／インド、
1988 「第4回アジアンアート・ビエンナーレ—最優秀作家賞—」バングラディシュ
1991 「第15回平櫛田中賞」
2001 「第19回現代日本彫刻展—神奈川県立近代美術館賞」
2003 「タカシマヤ美術賞」

パブリックコレクション

富山県立近代美術館、佐久市立近代美術館、明治生命館、大阪・梅田ハービスENT、ホテル阪神、
ラグザ大阪レジデンス、神奈川県立近代美術館、田中美術館、東京国立近代美術館、渋川市美術館、
ベルギー大使館、世田谷美術館